

2学期始業式に向けた感染予防対策の取組について

【趣 旨】

県内の新型コロナウイルス感染症の感染者数が、8月17日に2,989人と過去最多を更新、児童生徒の感染者数も増加するなど、厳しい状況が続いています。

こうした状況の中、多くの学校は9月から2学期始業式がスタートします。

佐賀県教育委員会では、2学期始業式に向けた感染予防対策を強化し、学校での感染拡大を防止するため、昨年9月及び今年4月の時と同様に、保護者とも連携をして、始業式の5日前から式当日までの期間、家庭における検温及び健康観察の確実な実施と学校における登校時の健康状態の把握を行う。

【実施時期】

2学期始業式の5日前から式当日まで期間（式以降も感染拡大の状況が落ち着くまでの間継続）

本校（ろう学校）は始業式が9月1日（木）のため、8月27日（土）～9月1日（木）まで

【対 象】

県内全ての小中高生。

（県立学校の児童生徒は必須、市町立学校及び私立学校の児童生徒にも協力を要請）

【実施方法】

保護者とも連携をし、家庭における検温等健康観察と学校における登校時の健康状態の把握を行う。

（1）家庭における検温等健康観察

保護者との連携により、登校前に健康状態（検温とかぜ症状等の有無）の確認を行い、児童生徒に発熱等の症状がある場合には、軽い症状でも登校せず、かかりつけ医等の身近な医療機関または佐賀県受診・相談センターに相談するよう徹底する。

児童生徒には、健康観察カード（別紙）を配布し、始業式の5日前から式当日までの記録を健康観察カードに記入させ、式当日の登校時に提出を求める。

（2）学校における登校時の健康状態の把握

教職員による登校時の検温結果の確認及び健康状態（同居の家族を含む）の把握は、朝のホームルームまでに行う。

家庭での検温や健康状態を確認できなかった児童生徒等については、教職員が別室等で検温及びかぜ症状等の有無を確認し、発熱等健康状態に問題があれば、保護者に連絡して速やかに下校させる。

また、登校後に体調が悪くなった児童生徒についても同様の対応をする。